



上手だより



キャッチフレーズ: 花と米と文化を誇り輝き上手, 上手小～キラリ輝く笑楽校～
 〒895-1503 鹿児島県薩摩川内市祁答院町上手578
 電話番号: 0996-55-0025 FAX: 0996-55-0904
 ホームページアドレス
<http://www.edu.satsumasendai.jp/kamide-e/>

卒業・修了, そして新しい夢や希望に向かって・・・！！

校長

3月24日に卒業式, 25日に修了式があり, 4月からは, 6年生は中学校へ進学, 1年生から5年生はそれぞれ1学年ずつ進級することになります。今, 子どもたちは卒業, 修了を心待ちにし, 進学, 進級に胸を膨らませていることでしょう。

ところで, この時期は, 子どもたちにとって大きな節目の時期ではありますが, 心理的, 精神的に不安定な時期でもあります。卒業や修了の喜びと進学・進級への不安, 先生や親しい友達と別れる寂しさなど, いろいろな思いが交錯して複雑な気持ちになったりするからです。

しかしながら, 新しい学校や学年への期待, 新しい夢や希望に燃えているのも今の時期であります。書写の時間を活用して, 3・4年生には半成人式に向けての将来の夢を, 5・6年生には, 心に残る言葉を作成させましたが, 心の中に秘めた夢や希望が表現されていました。ただ, その夢や希望をかなえるためには, 身近に関わる大人として, 子どもの気持ちに寄り添い, 会話を大切にしながら, 具体的な方法を知ることや途中の苦勞を乗り越えていくことの意欲を喚起すること等が大切だと感じます。

子どもの成長は, 日々の進歩や変化には気づきにくいものですが一年間の成長には驚くべきものがあります。子どもたちのこの一年間のがんばりに大きな拍手をおくり, 夢や希望に向かう4月からの新しい出発をみんなで祝福したいものです。

保護者や地域の皆様方には, 令和3年度も学校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。どうか, 春休みも次年度も, ご家庭や地域で子どもたちを温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

子育ての言葉

「反抗期には, 正しい反抗の仕方を教える」→「青少年期には, 自己責任を教える」
 正しい反抗の仕方が身につくのであれば, 自分の考えや行動を主張する力がつきます。ただ, それと一緒に, 自分の行動と責任とをセットで考えさせることが大切です。それにより自主性や自立性が身につく, 自我の同一が図られます。そして, これから大人として生きていくうえでの準備となります。

4月の行事

- 5日(火) 入学式準備(新3年生以上)
- 6日(水) 新任式、始業式、入学式
- 7日(木) 給食週間、いじめ問題を考える週間、知能検査(2・4・6年)、歯科検診、PTA新旧理事会
- 8日(金) 身体・視力検査
- 11日(月) 心臓検診(1年生)
- 12日(火) 検尿回収日(13日まで)、耳鼻科検診、学力検査(2年生以上:国語、社会)
- 13日(水) 学力検査(算数、理科)
- 14日(木) 聴力検査(3年生以上)
- 15日(金) 学級PTA、PTA総会
- 18日(月) 聴力検査(1・2年)
- 19日(火) 全国学力・学習状況調査(6年)
- 20日(水) 家庭訪問(上方限)
- 21日(木) 家庭訪問(上手中央)
- 22日(金) 家庭訪問(早馬・前方限・滝間・中武)
- 25日(月) 交通安全教室(3校時)
- 28日(木) 1年生を迎える会

生活目標

規則正しい生活をしよう

保健目標

健康診断を受けて自分の体を知ろう

6年生遠行（蘭牟田池散策）



2月19日(土)に、6年生と保護者、教職員が参加して、蘭牟田池散策を行いました。例年は、川内遠行ですが、今年はコロナ禍でやむをえずこの形としました。当日は、小雨模様でしたが、楽しく散策をすることができました。6年生にとって、思い出の1つになったのではないかと思います。

お別れ遠足・6年生を送る会



3月4日(金)は、お別れ遠足・6年生を送る会でした。学校で6年生を送る会を実施した後、桜渡し公園に出かけました。心配された天気もなんとかもってくれました。6年生との別れを惜しみつつ、楽しい時間を過ごすことができました。

年生との別れを惜しみつつ、楽しい時間を過ごすことができました。

卒業式練習



3月24日(木)の卒業式に向けて、着々と準備が進んでいます。6年生3名を送り出すために、全校児童で気持ちを一つにする練習です。1年生にとっては少し長い時間かも知れませんが、卒業生が一生忘れないような式となるように、みんなで精一杯頑張りたいと思います。

国語リモート発表会



3年生の国語「わたしたちの学校じまん」で、取材してまとめた自慢を、黒木小、大栗小の同級生に、リモートで発表しました。黒木小や大栗小の自慢も聞くことができました。お互いの違いを知って、比較して考えることができました。良い交流学习となりました。

ことができました。良い交流学习となりました。

学校評価

保護者評価

あてはまると答えた家庭の割合

	項目	%
1	学校は、教育方針や取り組んでいることなどを分かりやすく伝えている。	95
2	学校は、子供に学力、体力、豊かな心を身に付けさせるために努力している。	100
3	子供達は楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	95
4	学校は、いじめや不登校などの生徒指導上の課題に積極的に取り組んでいる。	95
5	学校は、子供達の安全について細心の注意を払っている。	100
6	学校職員は、子供や保護者、地域と望ましい関係を築いている。	95
7	学校は整理整頓、清掃されて花や緑に囲まれている。	100
8	学校の施設は、定期的に安全点検がなされている。	100
9	子供達の学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	100
10	保護者や地域は、学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	100
11	小中一貫教育は積極的に実践され、子供の姿として現れている。	90
12	元気塾は、子供達に夢や希望を与えている。	95
13	小学校の英語教育は充実している。	95
14	子供達は、家庭、地域でよくあいさつをする。	87
15	学校職員は、保護者や地域民に信頼される学校づくりに努めている。	95

自由記述より

【どのようなことを学校で教育してほしいですか。】

- ・昔に比べて運動能力が低下しているように思うので、体力づくりをもう少し強化した方が良いと思います。
- ・英語、パソコン、情報などももう少し授業時間が増えた方が良いと思います。
- ・今まで通りのびのびと子供らしさを生かした教育、自己肯定感を育む教育を家庭でも気を付けますので、よろしくお願い致します。
- ・友だちを思いやる心。
- ・もう少し元気よくあいさつができるといいなあと思うことがあります。
- ・いじめの起こらないような指導や道徳教育を定期的にお願ひしたいです。
- ・その子のいいところを見つけ声かけ指導し、豊かな心を身に付けてほしい。

【その他の意見】

- ・コロナ感染が拡がらないように予防対策をしていただき、ありがたいです。

【考察】

- ・今後も保護者の意見に耳を傾け、子供達の人格の完成を目指して、改善を図っていきたいと思います。
- ・今後も、学校の教育情報発信を続け、上手小のことを理解していただくように努めたいと思います。